

[管弦楽] 関西フィルハーモニー管弦楽団

天上から降りそそぐ
ソプラノとハープ、
華やかなフルオーケストラ!

藤岡幸夫の クリスマス・ ファンタジア

CHRISTMAS FANTASIA

[指揮]
藤岡幸夫

写真提供:
大阪国際フェスティバル
©森口ミツル



[ハープ]
岩本紗綾 ★



[ソプラノ]
村岡 瞳 ☆

アンダーソン：クリスマス・フェスティバル

ワルトトイフェル：スケーターズ・ワルツ

カッチーニのアヴェ・マリア ☆★

坂本龍一：戦場のメリークリスマス ★ (ハープ・ソロ)

グノー：歌劇「ファウスト」より“宝石の歌” ☆

エルガー：「威風堂々」第1番

ロッシーニ：歌劇「ウィリアム・テル」序曲

R=コルサコフ：歌劇「雪娘」より“道化師の踊り”

ラフマニノフ：鐘

ドビュッシー：月の光

シベリウス：交響詩「フィンランディア」

2026 12/19 (土) 2:00pm開演
(1:00pm開場)

ザ・シンフォニーホール

A 6,000円 B 4,500円 C 3,000円 (消費税込) 主催/朝日友の会、ABCテレビ 後援/朝日新聞社 協力/ザ・シンフォニーホール 9/27 (日) 発売

■アスク プレイガイド

06-6222-1145 [10:00~17:30 (土日祝定休)]

■ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333 (火曜定休)

■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:334-693]

■ローソンチケット <https://l-like.com/> [Lコード:55107]

■CNプレイガイド 0570-08-9990

■e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>

■ABCぴあ (webで予約・購入)

ABCぴあ 検索

<https://abc-ticket.pia.jp/>

※座席選択が可能! 24時間購入できる! クレジット決済も可能!!

メルマガで優先予約をご案内!! 1度登録すると次回予約が簡単!!

※未就学児のご入場はお断りいたします。※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。



ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000

[平日10:00~17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

公演情報は、〈ABCクラシックガイド〉のホームページへ
<https://www.asahi.co.jp/symphony/>

お問い合わせ

藤岡幸夫のクリスマス・ファンタジア

CHRISTMAS FANTASIA

大阪の“音楽の殿堂”、ザ・シンフォニーホールで過ごすクリスマスのひととき! 今年“天使の楽器”、ハープとソプラノの美しきコラボレーションが初登場です! 関西出身の俊英ソプラノ、村岡瞳さんと関西フィルハープ奏者の岩本紗綾さんのデュオでお贈りするの、深く静かな祈りに満ちた「カッチーニのアヴェ・マリア」。ハープのソロでは、この季節に欠かせない坂本龍一の永遠の名曲をお贈り致します。そしてクリスマスや冬を豊かに描き出す管弦楽曲やオペラ・アリアの数々! せわしない12月の日常を忘れさせる、とっておきのクリスマス・ファンタジーをどうぞ!



藤岡幸夫 [指揮]

日本指揮者界の重鎮であった渡邊曉雄最後の愛弟子、サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られるサー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞を、日本人にもかかわらず特例で受賞。1994年ロンドン《プロムス》にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。首席指揮者として毎年40公演以上を共演し2026年が27年目のシーズンとなる関西フィルは、2025年4月から総監督としても楽団を牽引。首席客演指揮者を務める東京シティ・フィルとの特徴ある活動は毎回大きな注目を集め、2026年4月からは中部フィル芸術顧問としても新たな道を歩む。放送出演も多く、番組立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレ東『エンター・ザ・ミュージック』（毎週土曜朝8:30・BSテレ東公式YouTubeでアーカイブ配信中）は2026年10月で13年目に入り、放送も600回に迫る人気番組。英シャンドスからBBCフィルとのCDを8枚、ALM RECORDSから関西フィルとのシベリウス交響曲全集をリリース。著書に『音楽はお好きですか?』三部作。2002年渡邊曉雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ファンサイト <https://www.fujioka-sachio.com/>



村岡 瞳 [ソプラノ]

大阪音楽大学声楽専攻卒業、同大学院オペラ系修了。卒業時に優秀賞を受賞し、卒業演奏会に出演。第70回全日本学生音楽コンクール大阪大会第2位、全国大会入選。第4回豊中音楽コンクール入賞。ウィーン国立音楽大学音楽セミナーマスタークラス修了、ディプロマ取得。オペラでは「フィガロの結婚」スザンナ、「コジ・ファン・トゥッテ」デスビーナ、「魔笛」パパゲーナ役等で出演。

2023年7月には、佐渡裕プロデュースオペラ「ドン・ジョヴァンニ」ジェルリーナ役のカヴァーキャストを務める。2027年には、山田和樹指揮、横浜シンフォニエッタ主催オペラ「フィガロの結婚」に伯爵夫人役で出演予定。その他、ベートーヴェン「交響曲第九番」ソプラノソリストを務めるほか、文化庁委託事業、「新進演奏家育成プロジェクト」に日本センチュリー交響楽団（阪哲朗指揮）と共演。関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、日本センチュリー交響楽団等、関西の主要オーケストラと共演。松田昌恵、天羽明恵の各氏に師事。現在、大阪音楽大学演奏員、大阪音楽大学付属音楽院講師、奈良県立高円芸術高等学校非常勤講師、大阪成蹊女子高等学校音楽コース講師、京都芸術大学非常勤講師、混声合唱団「ハイマート天理」指導者。



岩本 紗綾 [ハープ]

和歌山県和歌山市出身。愛知県立芸術大学音楽学部器楽科ハープ専攻卒業。神戸女学院大学音楽研究科修士課程修了。2016年に和歌山市交響楽団とハープ協奏曲を共演。2018年にアジアユースオーケストラに参加。ハープ協会新人デビュー演奏会に出演。2020年から2022年まで蘇州民族管弦楽団ハープ奏者。ベトナムのサンシンフォニーオーケストラゲスト首席ハープ奏者。

これまでに摩寿意英子、田淵順子、渡邊萬里、木村茉莉の各氏に師事。現在、関西フィルハーモニー管弦楽団首席ハープ奏者。



関西フィルハーモニー管弦楽団

1970年発足、2018年公益財団法人化。2025年楽団創立55周年を迎えた。関西を代表するオーケストラの一つとして文化的・社会的貢献を果たすため、積極的に活動が続けている。総監督・首席指揮者に藤岡幸夫、首席客演指揮者に鈴木優人、アーティスティック・パートナーにリオ・クオクマン、名誉指揮者にオーギュスタン・デュメイ。また、永久桂冠名誉指揮者に故・飯寺泰次郎。フレンド・オブ・サチオ：山田和樹。東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。関西出身の若手アーティストも積極的に起用し、クラシック音楽の裾野を広げる活動など明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初の欧州公演を開催。2023年にもベルギー、フランス、ドイツの3カ国3都市を巡る2度目の欧州公演を開催、各地で大きな注目を集めた。2021年度に飯寺泰次郎×関西フィル「ワーグナー特別演奏会」が、2022年度に山田和樹×関西フィルほか大阪4楽団「シューベルト交響曲全曲演奏会」が音楽クリティッククラブ賞本賞を受賞。BSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」に藤岡幸夫と共に出演中。

オフィシャル・ホームページ <https://www.kansaiphil.jp/>
Xアカウント @kansaiphil